

見上げれば 宇宙から照らす 道しるべ

～時空間情報が導く新たな未来～

日本の天頂付近に長時間見える準天頂衛星により、
山間地、ビル陰に影響されず全国をほぼ100%カバーする
高精度の測位サービスの提供を目指します。



準天頂衛星初号機

みちびき

H-IIAロケット18号機による打ち上げ

+打ち上げ予定日

+打ち上げ予定時間

+打ち上げ予備期間

+打ち上げ場所

+JAXAウェブサイト

平成22年9月11日(土)

20時17分～21時16分(日本標準時)

平成22年9月12日(日)～9月30日(木)

※打ち上げ時間帯は打ち上げ日毎に設定されます。

JAXA種子島宇宙センター

<http://www.jaxa.jp/countdown/f18/>



準天頂衛星初号機

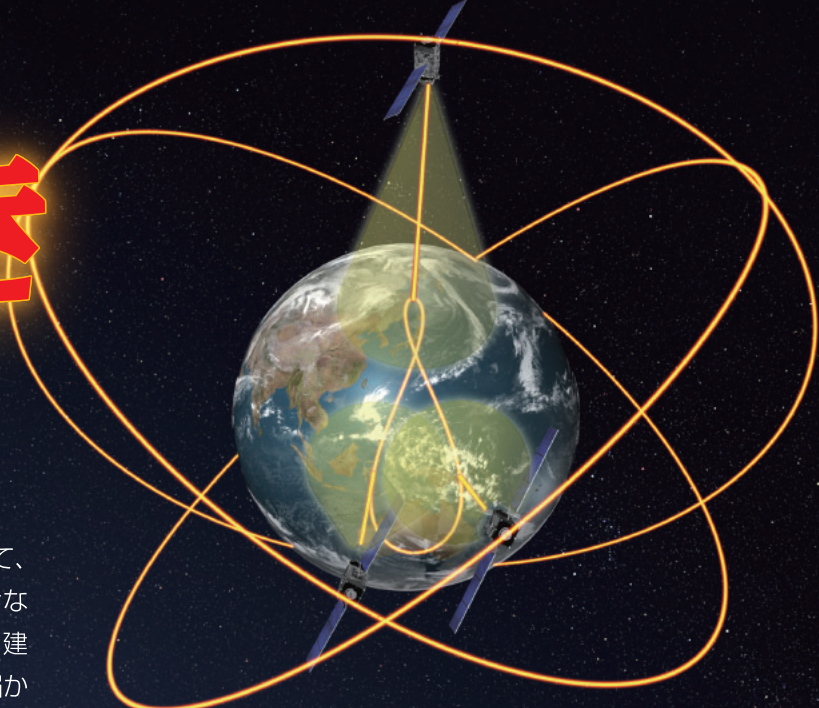
みちびき

見上げればいつも
そこにいる安心感

カーナビやGPS機能がついた携帯電話の普及によって、人工衛星を使った測位情報は私たちの暮らしに欠かせないものとなりました。けれど都市部や山間地では、高い建物、山などが障害となって人工衛星からの測位信号が届かなかったり、反射波によって大きな誤差がでたりして、道に迷ったりすることもありました。こうした状況を解消するのが準天頂衛星初号機「みちびき」です。

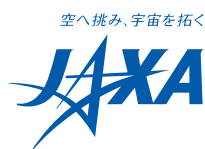
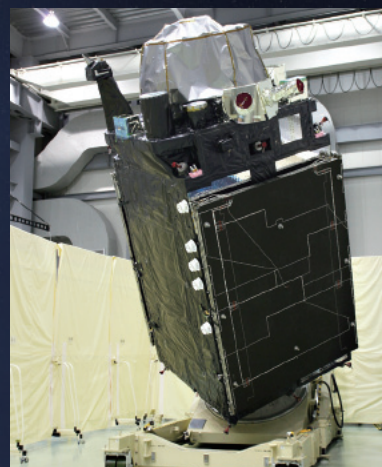
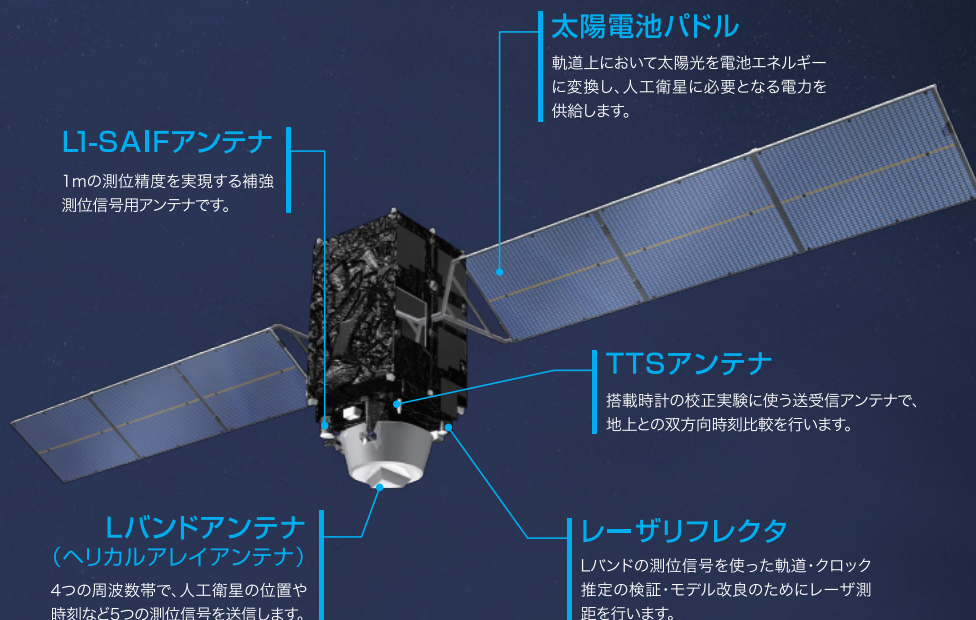
準天頂衛星システムは、日本のほぼ天頂(真上)を通る軌道を持つ人工衛星を複数機組み合わせた衛星システムで、常に1機の人工衛星を日本上空に配置することができます。人工衛星がほぼ真上に位置することで、山間部や都心部の高層ビル街など、GPS衛星の電波が測位を行うために必要な衛星数が見通せない場所や時間においても、準天頂衛星の信号を加えることによって測位ができる場所と時間を広げることができます。

「みちびき」は、準天頂衛星システムの初号機として、GPS補完・補強に関する技術実証・利用実証を行います。



「みちびき」主要諸元

質 量	： 約4トン(打ち上げ時)
電 力	： 5.3kW(寿命末期)
設 計 寿 命	： 10年
軌道長半径	： 約42,000km
傾 斜 角	： 約45度
周 期	： 23時間56分



宇宙航空研究開発機構 広報部

〒100-8260
東京都千代田区丸の内1-6-5
丸の内北口ビルディング 3F
TEL.03-6266-6400

- JAXAウェブサイト
<http://www.jaxa.jp/>
- みちびき/H-IIA18号機 打ち上げ特設サイト
<http://www.jaxa.jp/countdown/f18/>
- JAXAメールサービス
<http://www.jaxa.jp/pr/mail/>

